

## II 概要

### 1 受診者の傾向

国保加入者の平成 20 年度の特設健診受診者を性別、年齢階級別に集計した。平成 20 年度の健診受診者数は、総数 204,785 名、男性 83,406 名、女性 121,379 名であり、女性が男性と比較して 1.5 倍であった。

また、年齢階級別にみると、男女とも 65～69 歳、70～74 歳が多く、男性は 30.9%、30.5%、女性は 29.2%、27.1%を占めた。

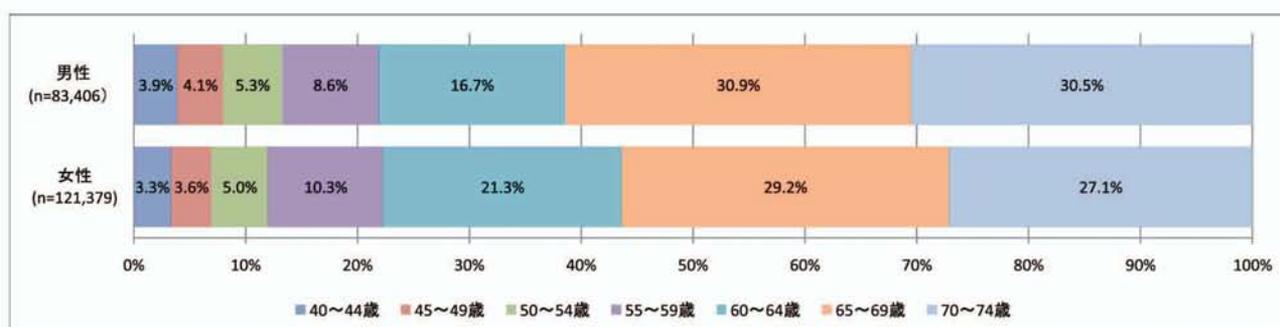


図1 性年齢階級別 受診者割合

### 2 検査項目別平均値 (性別年齢階級別)

#### (1) BMI (図 2 : p6)

- ◆ 男性は 40～44 歳が 24.0kg/m<sup>2</sup> と最も高く、年齢階級が上がるにしたがって BMI が低くなり、70～74 歳では 23.0kg/m<sup>2</sup> となった。
- ◆ 女性は 40～44 歳が 21.5 kg/m<sup>2</sup> と最も低く、年齢階級が上がるにしたがって BMI が高くなり、70～74 歳で 22.5 kg/m<sup>2</sup> となった。

#### (2) 腹囲 (図 3 : p6)

- ◆ 男性はどの年齢階級でも 83.5cm～84.5cm と、ほぼ横ばいであった。
- ◆ 女性は 40～44 歳が 76.2cm、70～74 歳が 82.5cm と、年齢階級が上がるにしたがって値が高くなった。

#### (3) 血圧 (図 4、図 5 : p7)

- ◆ 収縮期血圧は、男女とも年齢階級が上がるにしたがって値が上昇した。男性は、40～44 歳が 120.9mmHg、70～74 歳が 133.8mmHg となった。女性は 40～44 歳が 112.7mmHg、70～74 歳が 133.2mmHg となった。
- ◆ 拡張期血圧は、男性は年齢階級が 55～59 歳までは上昇したが、その後値が低下した。女性は年齢階級が 55～59 歳までは上昇したが、その後ほぼ横ばいとなった。

(4) 中性脂肪 (トリグリセリド) (図 6 : p7)

- ◆ 男性は 45～49 歳が 153.5mg/dl で最も高く、年齢階級が上がるにしたがって値が低下し、70～74 歳が 120.3mg/dl となった。
- ◆ 女性は 40～44 歳が 79.8mg/dl で最も低く、年齢階級が上がるにしたがって値が上昇し、70～74 歳で 111.2mg/dl となった。

(5) HDL コレステロール (図 7 : p7)

- ◆ 男性は女性と比較して、全年齢階級で低値だった。
- ◆ 男性は 56.0～57.9mg/dl と、年齢階級による大きな違いはなかったが、女性は、50～54 歳が 70.0mg/dl で最も高く、その後値が低下し、70～74 歳で 63.5mg/dl となった。

(6) LDL コレステロール (図 8 : p7)

- ◆ 男性は 45～49 歳で 128.4mg/dl と最も高く、年齢階級が上がるにしたがって値が低下し、70～74 歳で 119.1mg/dl となった。
- ◆ 女性は 55～59 歳で 135.5mg/dl と最も高く、その後、ゆるやかに値が低下し、70～74 歳で 129.7mg/dl となった。
- ◆ 50 歳代以降、女性は男性に比較して値が高かった。

(7) 空腹時血糖 (図 9 : p7)

- ◆ 男性は 40～44 歳で 94.6mg/dl と最も低く、50 歳代以降、102.3～103.5mg/dl でほぼ横ばいとなった。
- ◆ 女性は 40～44 歳で 88.9mg/dl と最も低く、年齢階級が上がるにしたがって、値が高くなり、70～74 歳で 97.1mg/dl となった。
- ◆ 男性は女性と比較して全年齢階級で値が高かった。

(8) HbA1c (図 10 : p7)

- ◆ 男女とも、年齢階級が上がるにしたがって、値がゆるやかに高くなった。
- ◆ 男性は 40～44 歳で 5.1% と最も低く、70～74 歳で 5.4% となった。
- ◆ 女性は 40～44 歳で 5.0% と最も低く、70～74 歳で 5.4% となった。
- ◆ 男性は女性と比較して全年齢階級で値が高かった。

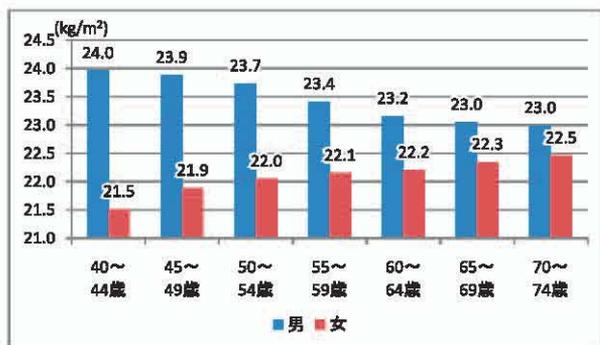


図2 BMI 平均値

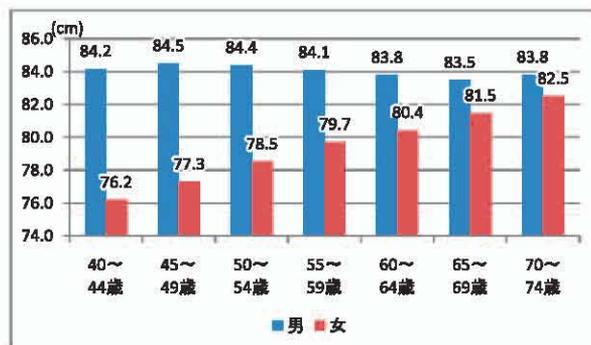


図3 腹囲 平均値

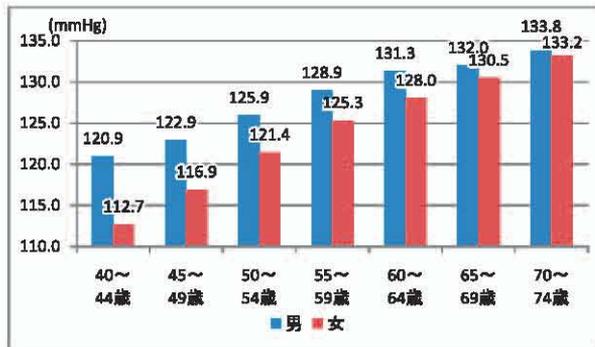


図4 収縮期血圧 平均値

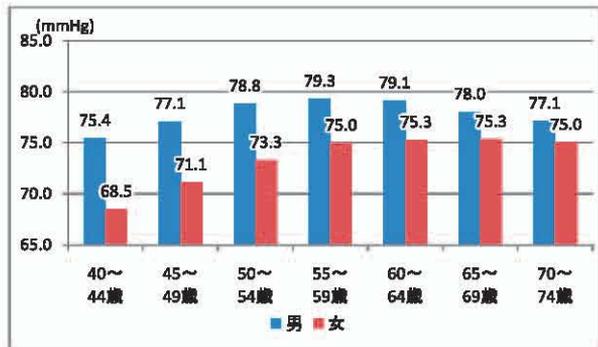


図5 拡張期血圧 平均値

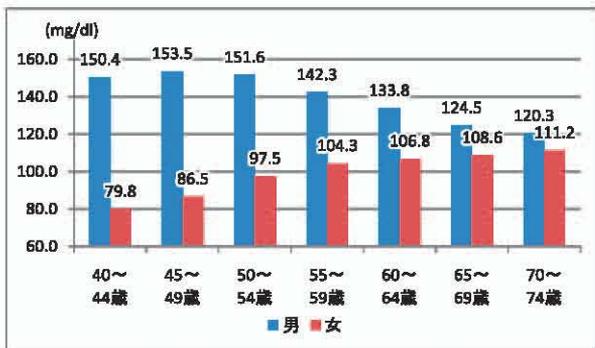


図6 中性脂肪(トリグリセリド) 平均値

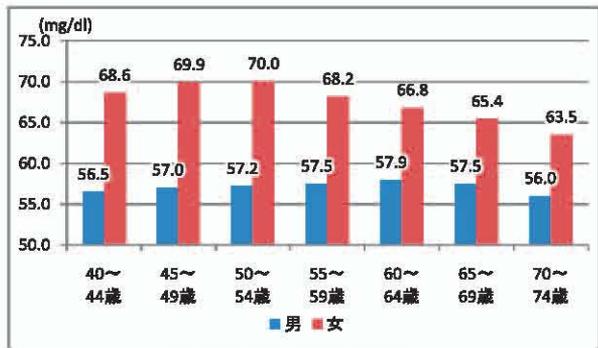


図7 HDLコレステロール 平均値

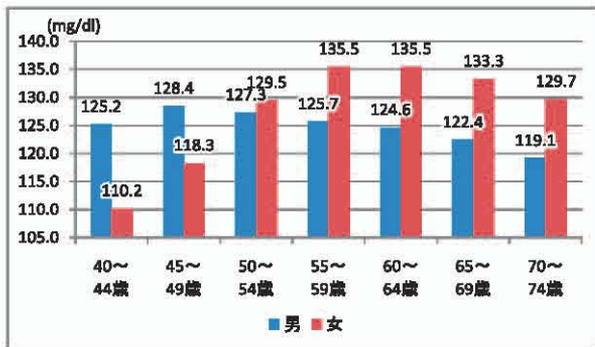


図8 LDLコレステロール 平均値

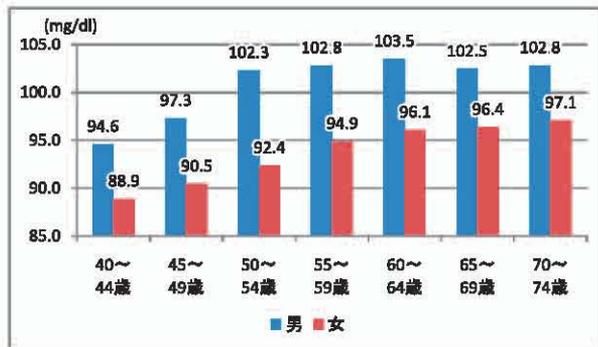


図9 空腹時血糖 平均値

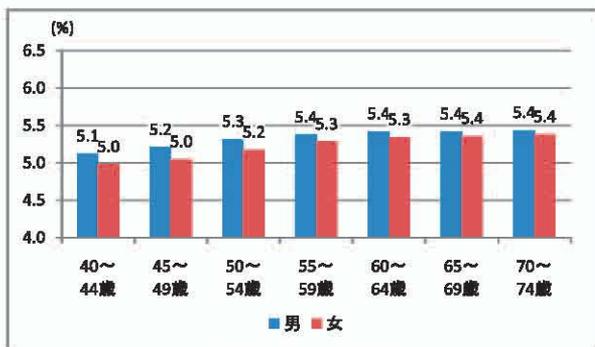


図10 HbA1c 平均値

### 3 異常者等該当率（性別年齢階級別）

#### (1) 内臓脂肪症候群（図 11、図 12：p9）

- ◆ 男性の内臓脂肪症候群該当者は、40～44 歳が 15.5%と最も低く、年齢階級が上がるにしたがって割合が高くなり、70～74 歳で 26.8%となった。内臓脂肪症候群予備群は、どの年齢階級も、14.5%～17.2%と、ほぼ横ばいであった。
- ◆ 女性は年齢階級が上がるにしたがって、内臓脂肪症候群該当者及び予備群の割合が上昇した。内臓脂肪症候群該当者は、40～44 歳が 2.5%と最も低く、70～74 歳で 13.9%となった。内臓脂肪症候群予備群は、40～44 歳が 3.0%と最も低く、70～74 歳で 7.0%となった。

#### (2) 肥満（BMI25 以上または腹囲基準値以上）（図 13、図 14：p9）

- ◆ BMI25 以上または腹囲基準値以上の肥満の割合は、男性はほぼ横ばいであったのに対し、女性は 40～44 歳で 14.6%と最も低く、年齢階級が高くなるにしたがって割合が高くなり、70～74 歳で 28.6%となった。
- ◆ BMI25 以上かつ腹囲基準値以上の割合は、男性の 40～54 歳で 30%前後と、ほぼ横ばいであった。年齢階級が上がるにしたがって減少し、70～74 歳で 20.9%と最も低くなった。女性は 40～44 歳で 7.4%と最も低く、年齢階級が上がるにしたがって割合が増加し、70～74 歳で 14.0%と最も高くなった。
- ◆ BMI25 未満かつ腹囲基準値以上の割合は、女性に比べ男性は高かった。
- ◆ BMI25 以上かつ腹囲基準値未満の割合は、男性に比べ女性は高かった。

#### (3) 糖尿病（図 15、図 16：p9）

- ◆ 糖尿病有病者の割合は、男女とも、年齢階級が上がるにしたがって増加した。男性は、40～44 歳で 4.5%、70～74 歳で 16.9%となった。女性は 40～44 歳で 1.2%、70～74 歳で 10.8%となった。
- ◆ 糖尿病予備群の割合についても、男女とも、年齢階級が上がるにしたがって増加した。男性は、40～44 歳で 9.1%、70～74 歳で 21.1%となった。女性は 40～44 歳で 4.7%、70～74 歳で 22.3%となった。

#### (4) 高血圧症（図 17、図 18：p10）

- ◆ 高血圧症有病者の割合は、男女とも年齢階級が上がるにしたがって増加した。男性は 40～44 歳で 17.6%、70～74 歳で 60.9%となった。女性は 40～44 歳で 6.8%、70～74 歳で 57.2%となった。
- ◆ 高血圧症予備群の割合は、男性は 13.4%～15.5%とほぼ横ばいであった。女性は 40～44 歳が 7.9%と最も低く、50 歳代から 15%前後とほぼ横ばいとなった。

#### (5) 脂質異常症（図 19、図 20：p10）

- ◆ 男性の脂質異常症の割合は、ほぼ横ばいであった。
- ◆ 女性は 40～44 歳で 20.3%と最も低く、年齢階級が上がるにしたがって割合が増加し、60～64 歳以降は、63%前後とほぼ横ばいとなった。

(6) 習慣的に喫煙している者 (図 21、図 22 : p10)

- ◆ 習慣的に喫煙している者の割合は、男女ともに、年齢階級が上がるにしたがって、減少した。
- ◆ 男性は、40～44歳で44.4%、70～74歳で17.3%となった。
- ◆ 女性は、40～44歳で16.5%、70～74歳で2.5%となった。



図11 内臓脂肪症候群該当者及び予備群 該当率(男性)

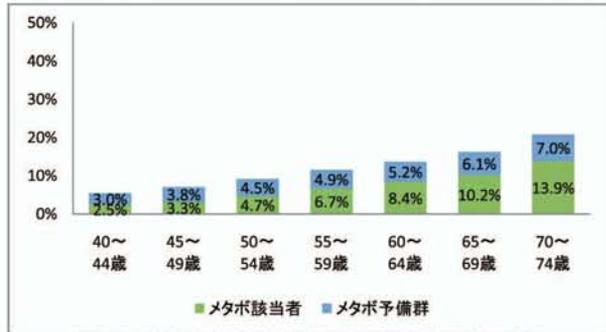


図12 内臓脂肪症候群該当者及び予備群 該当率(女性)

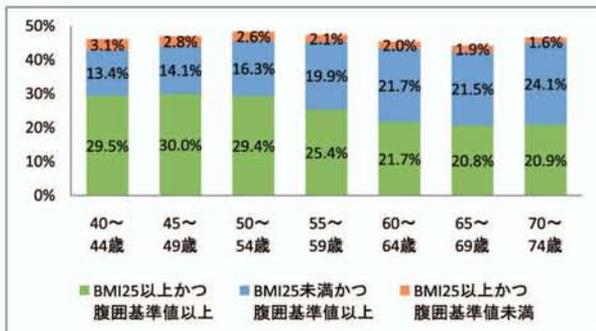


図13 肥満(BMI25以上または腹囲基準値以上) 該当率(男性)



図14 肥満(BMI25以上または腹囲基準値以上) 該当率(女性)



図15 糖尿病有病者及び予備群 該当率(男性)



図16 糖尿病有病者及び予備群 該当率(女性)



図17 高血圧症有病者及び予備群 該当率(男性)



図18 高血圧症有病者及び予備群 該当率(女性)



図19 脂質異常症有病者 該当率(男性)



図20 脂質異常症有病者 該当率(女性)



図21 習慣の喫煙者 該当率(男性)



図22 習慣の喫煙者 該当率(女性)

#### 4 標準化該当比

##### (1) 内臓脂肪症候群（図 23～26：p12～p15）

- ◆ 男性は賀茂保健所管内で 3 市町、東部保健所管内で 4 市町、御殿場、富士保健所管内の各 1 市町に、高い傾向があった。
- ◆ 女性は賀茂保健所管内で 3 市町、東部保健所管内で 3 市町、御殿場保健所管内で 1 市、富士保健所管内で 2 市町、中部保健所管内で 2 町、西部保健所管内で 2 市に、高い傾向があった。
- ◆ 男女とも内臓脂肪症候群該当者は、県東部に比べ、県西部が、低い傾向にあった。

##### (2) 肥満（BMI25 以上または腹囲基準値以上）（図 27～30：p16～p19）

- ◆ 男性は賀茂保健所管内で 1 町、東部保健所管内で 3 市町、御殿場保健所管内で 1 市、富士保健所管内で 2 市に、高い傾向があった。
- ◆ 女性は賀茂保健所管内で 3 市町、東部保健所管内で 4 市町、御殿場保健所管内で 2 市町、富士保健所管内で 3 市町、西部保健所管内で 2 市町に、高い傾向があった。
- ◆ 男女とも県東部に比べ、県西部が、低い傾向にあった。

##### (3) 高血圧（図 31～図 34：p20～p23）

- ◆ 男性は賀茂保健所管内で 5 市町、東部保健所管内で 4 市町、御殿場保健所管内で 1 市、富士保健所管内で 2 市町、西部保健所管内で 1 市に、高い傾向があった。
- ◆ 女性は賀茂保健所管内で 4 市町、東部保健所管内で 5 市町、御殿場保健所管内で 1 市、富士保健所管内で 3 市町、西部保健所管内で 1 市に、高い傾向があった。
- ◆ 男女とも高血圧症有病者は、県東部に比べ、県西部が、低い傾向にあった。

##### (4) 脂質異常症（図 35～図 38：p24～p27）

- ◆ 男性は東部保健所管内で 1 市、御殿場保健所管内で 2 市町、富士保健所管内で 1 市、浜松市に高い傾向があった。
- ◆ 女性は賀茂保健所管内で 2 市町、東部、御殿場保健所管内で各 1 市、富士保健所管内で 1 町に、高い傾向があった。

##### (5) 糖尿病（図 39～図 42：p28～p31）

- ◆ 男性は熱海、東部保健所管内で各 1 市、御殿場保健所管内で 2 市町、西部保健所管内で 2 市に、高い傾向がみられた。
- ◆ 女性は東部、御殿場保健所管内で各 2 市町、富士保健所管内で 1 町、西部保健所管内で 3 市町に、高い傾向がみられた。

##### (6) 習慣的に喫煙している者（図 43～図 46：p32～p35）

- ◆ 男性は賀茂保健所管内で 4 市町、熱海保健所管内で 2 市、東部保健所管内で 1 市、御殿場保健所管内で 2 市町、富士保健所管内で 1 町に、高い傾向がみられた。
- ◆ 女性は賀茂保健所管内で 1 市、熱海保健所管内で 2 市、東部保健所管内で 5 市町、御殿場保健所管内で 1 市に、高い傾向がみられた。
- ◆ 男女とも習慣的喫煙者は、県東部に比べ、県西部が、低い傾向にあった。





図25 内臓脂肪症候群該当者の標準化該当比と95%信頼区間(女性)

静岡県との比 (静岡県=100)

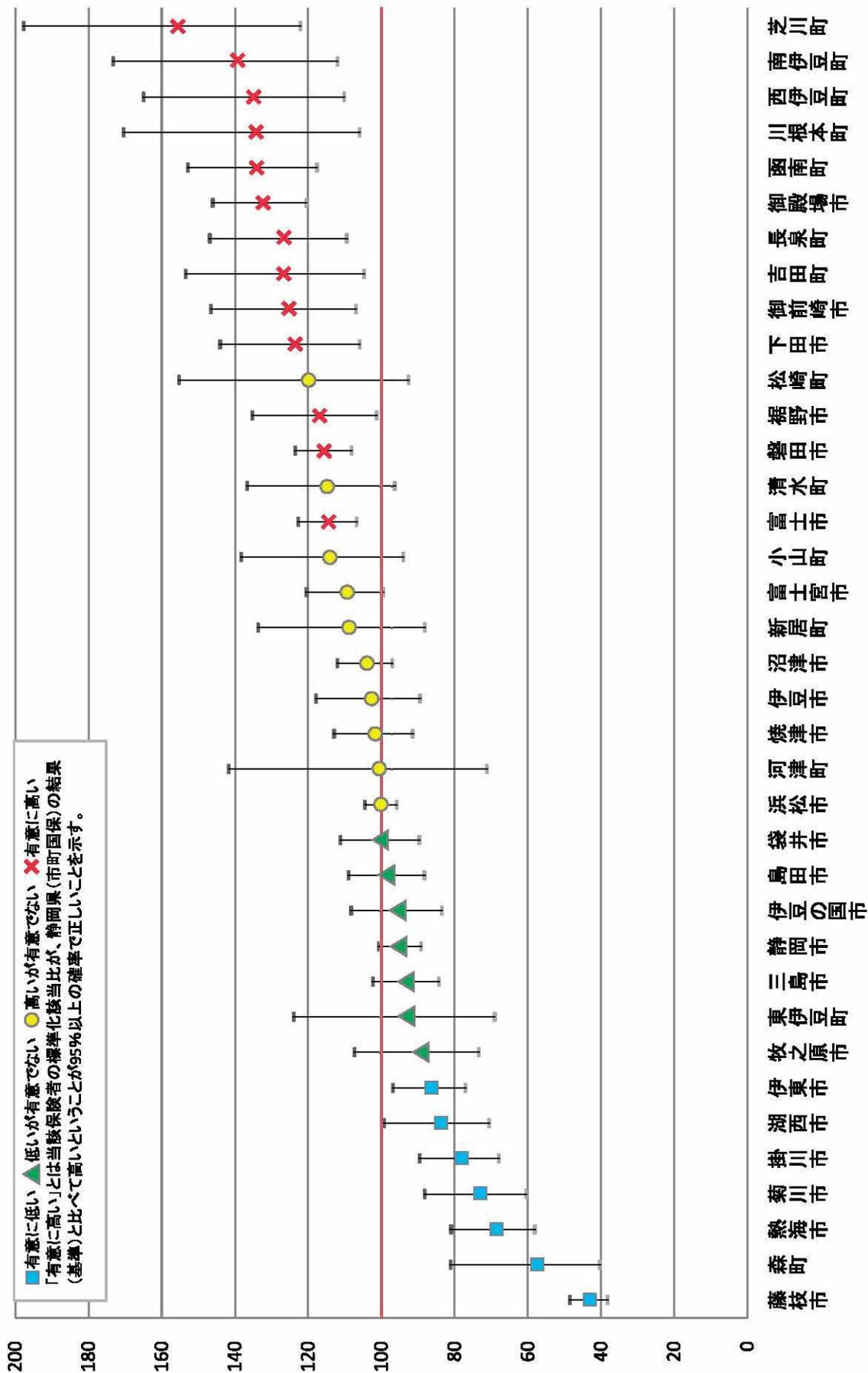
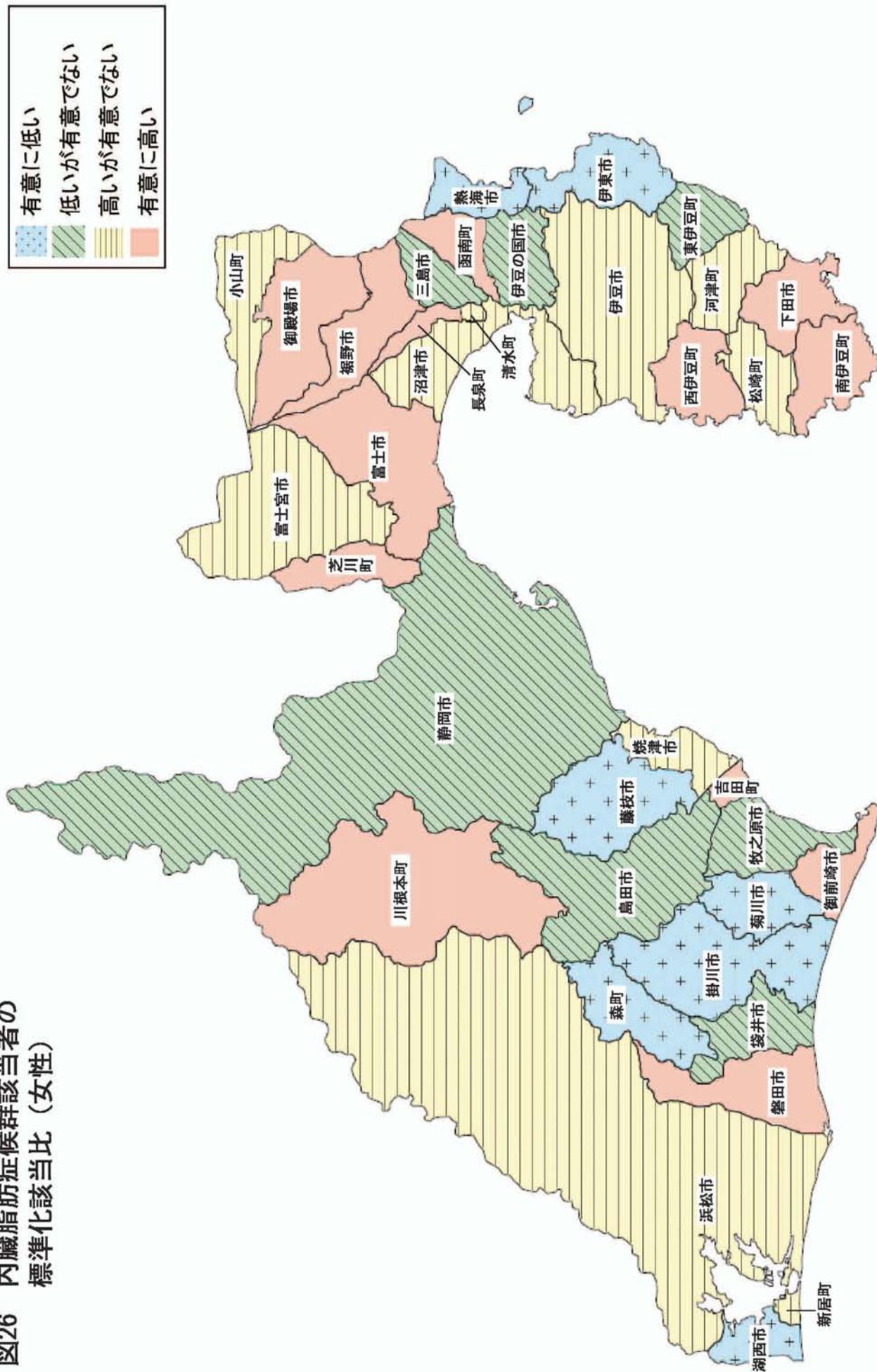


図26 内臓脂肪症候群該当者の標準化該当比（女性）



静岡県との比 (静岡県=100) 図27 肥満 (BMI25以上または腹囲85cm以上)の標準化該当比と95%信頼区間(男性)

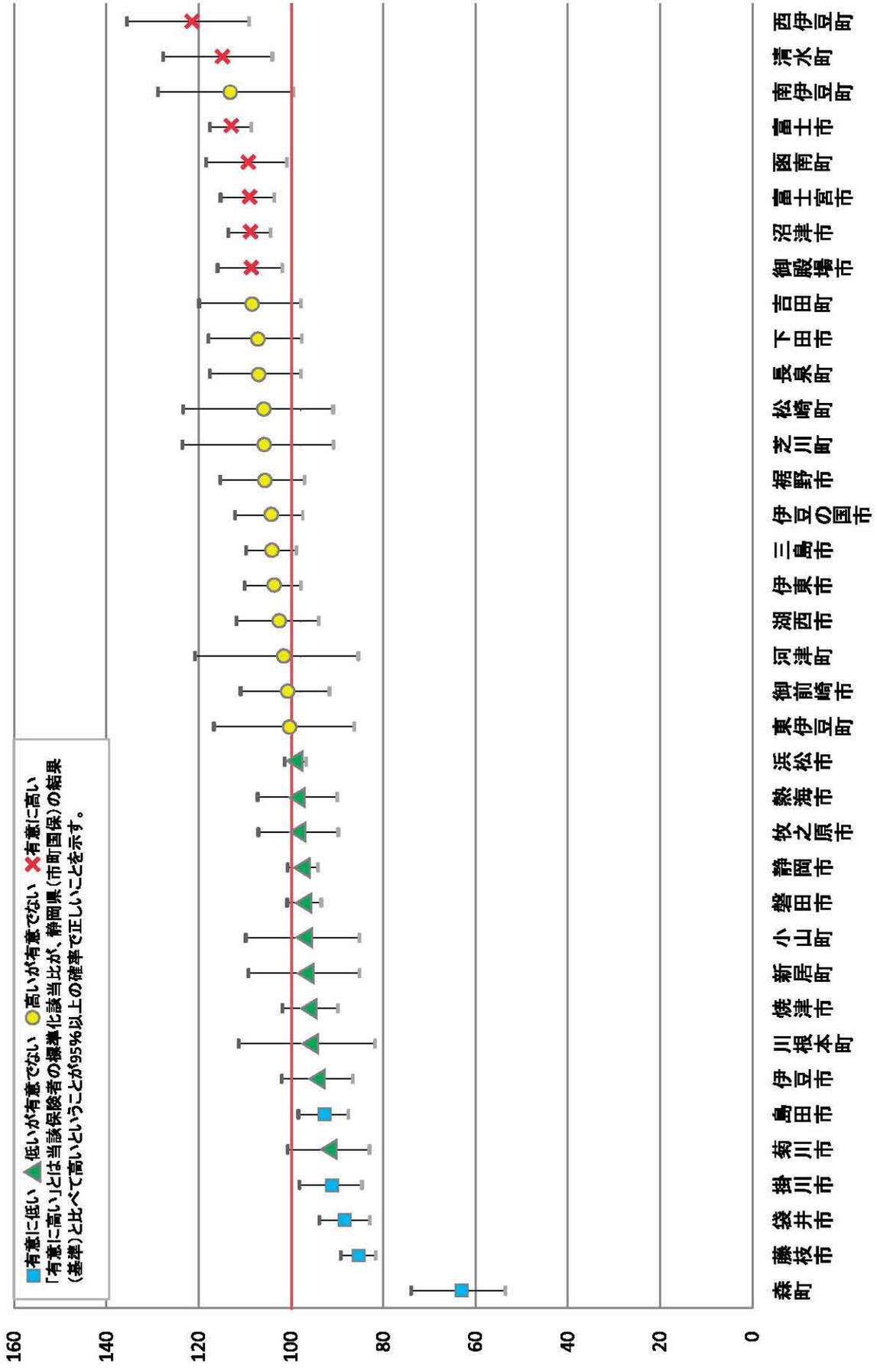


図28 肥満（BMI25以上または腹囲85cm以上）の標準化該当比（男性）

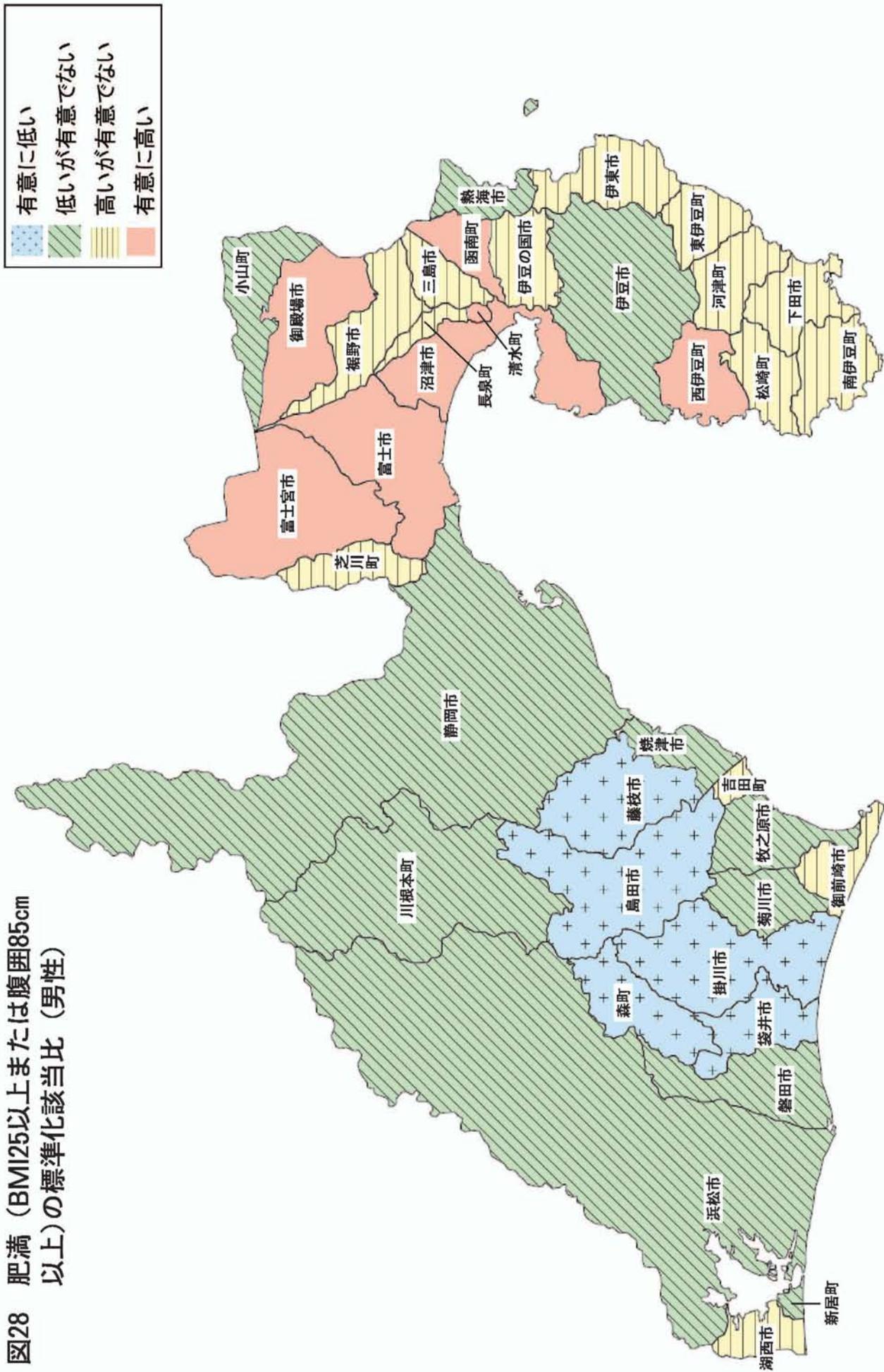


図29 肥満 (BMI25以上または腹囲90cm以上)の標準化該当比と95%信頼区間(女性)

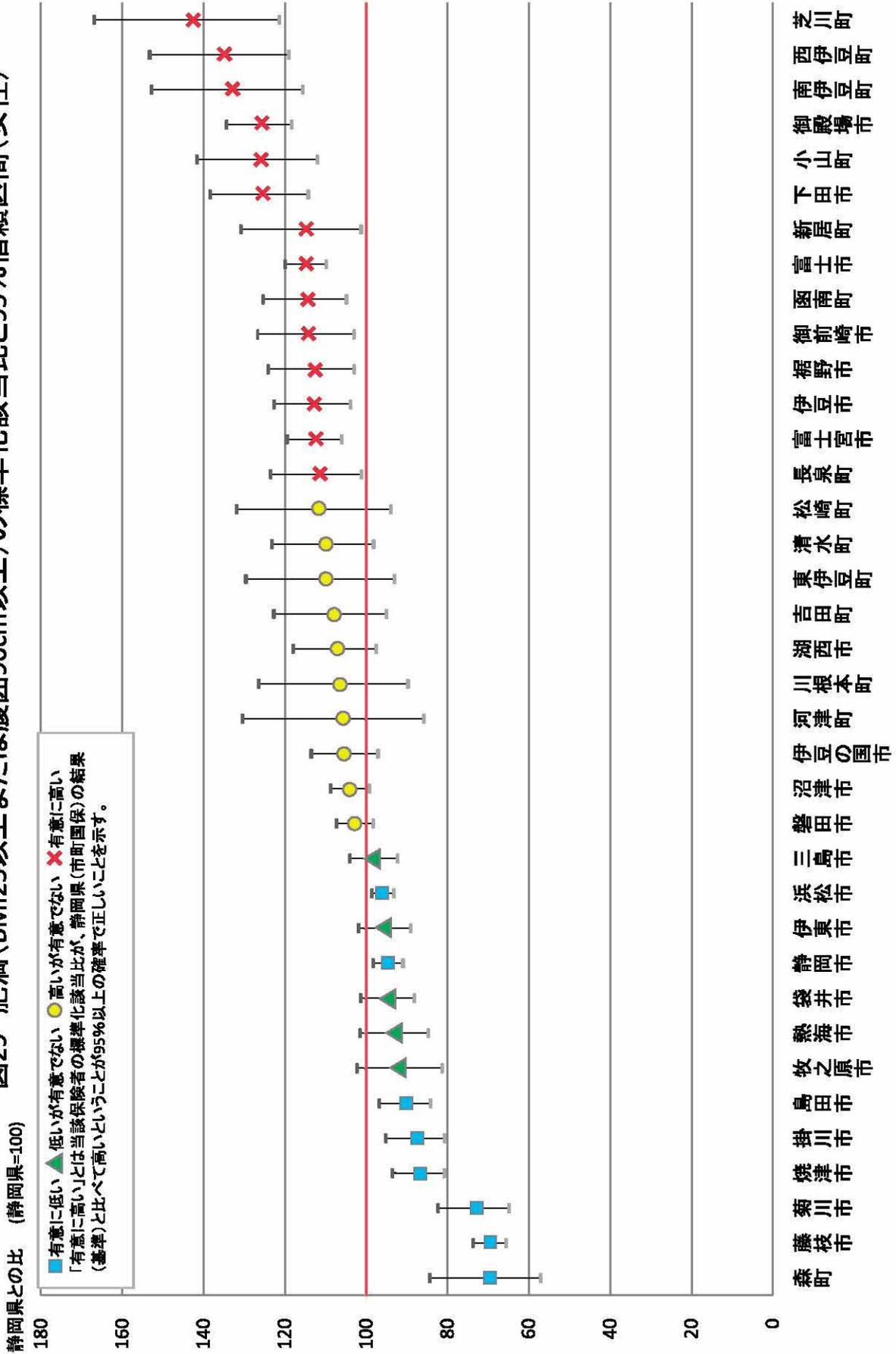






図32 高血圧症有病者の標準化該当比（男性）

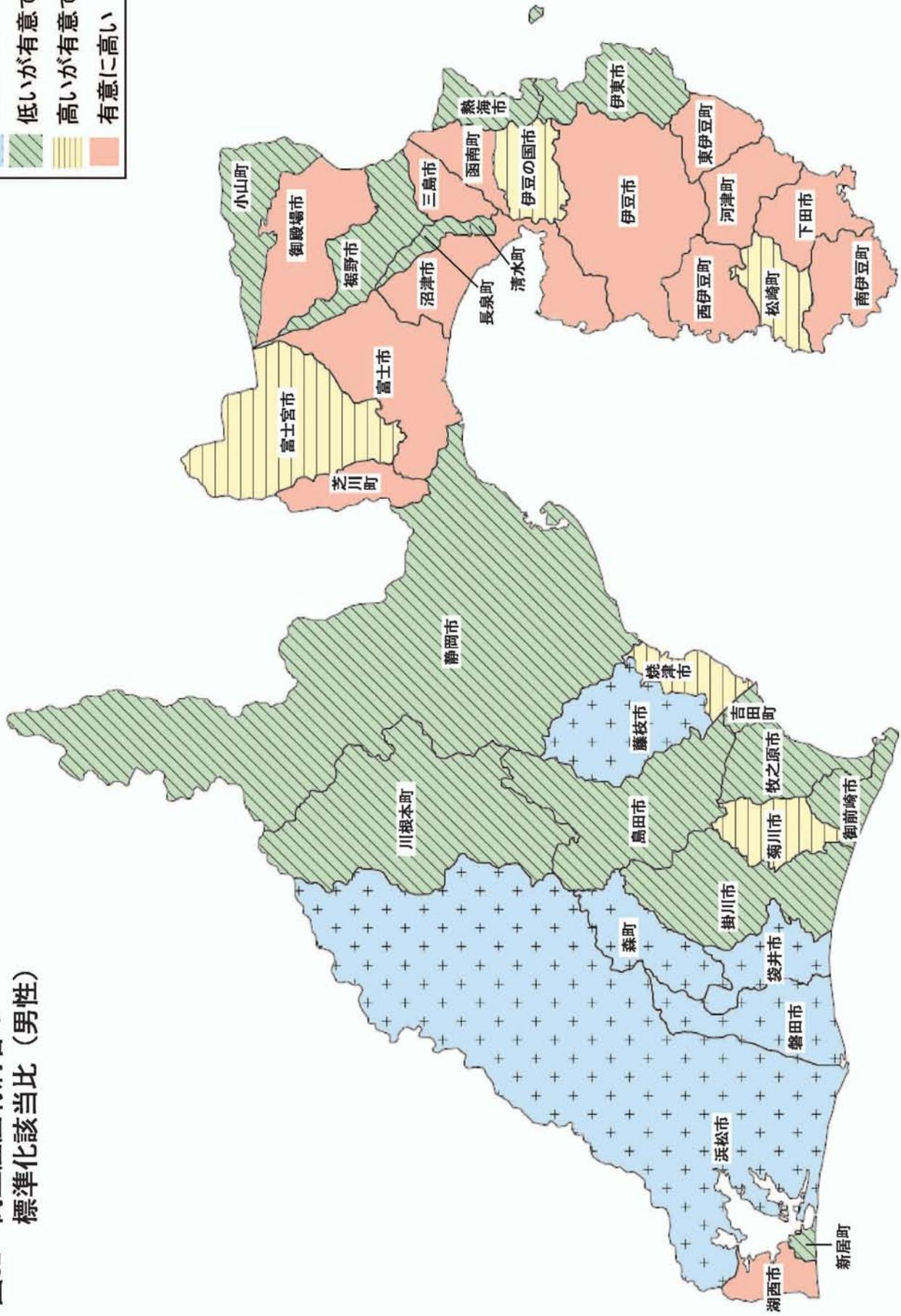




図34 高血圧症有病者の標準化該当比（女性）

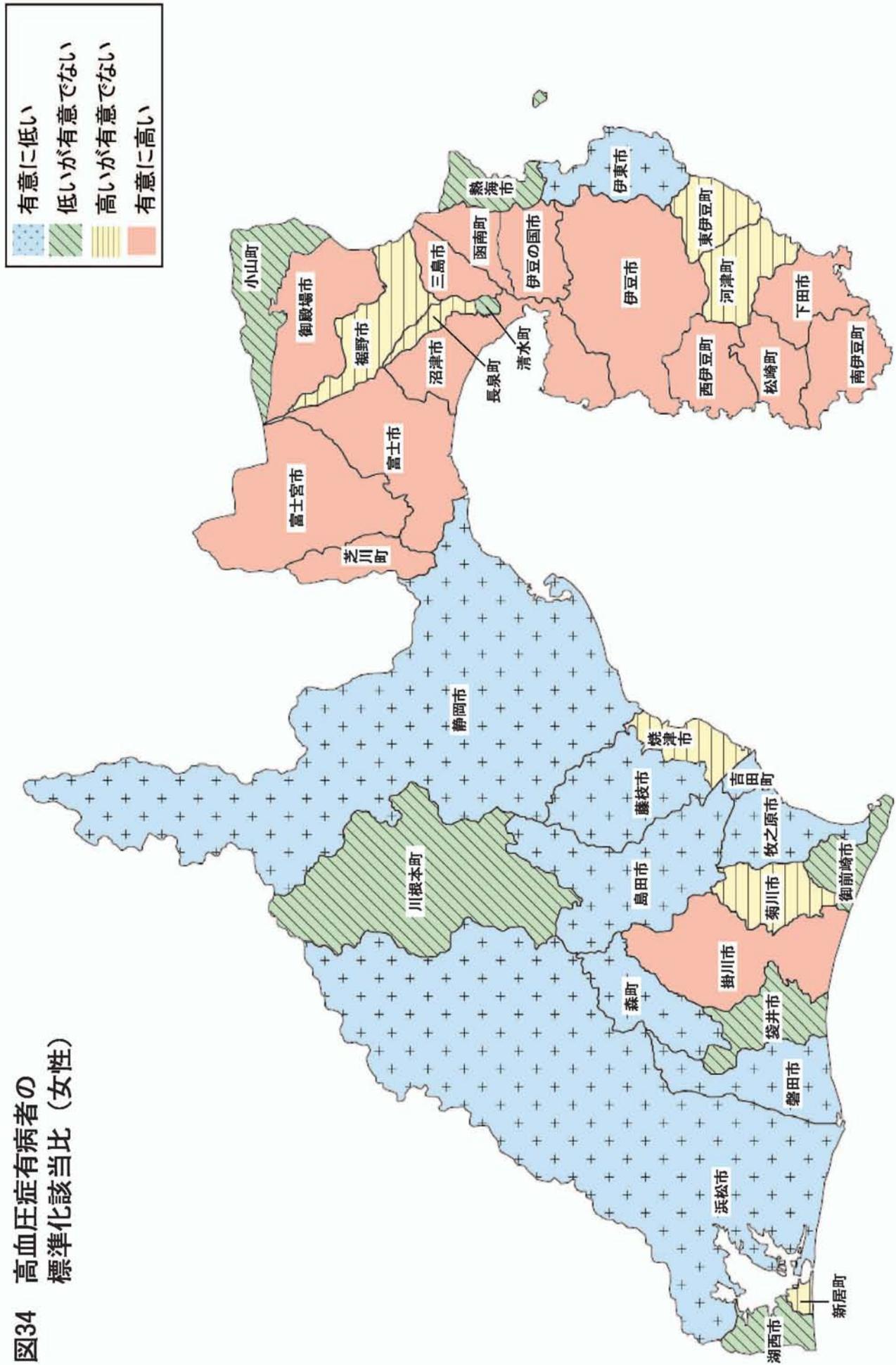


図35 脂質異常症有病者の標準化該当比と95%信頼区間(男性)

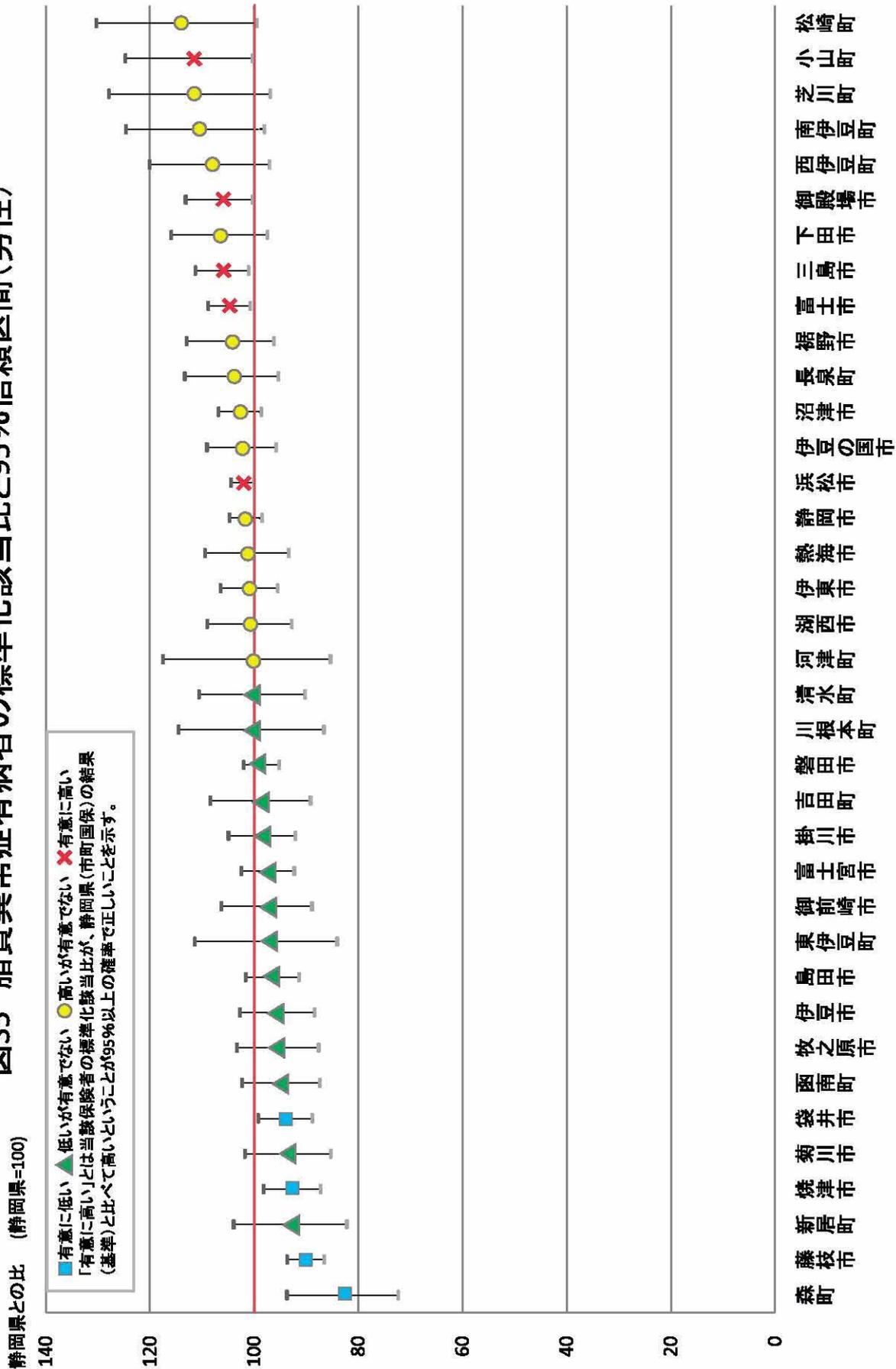




図37 脂質異常症有病者の標準化該当比と95%信頼区間(女性)

静岡県との比 (静岡県=100)

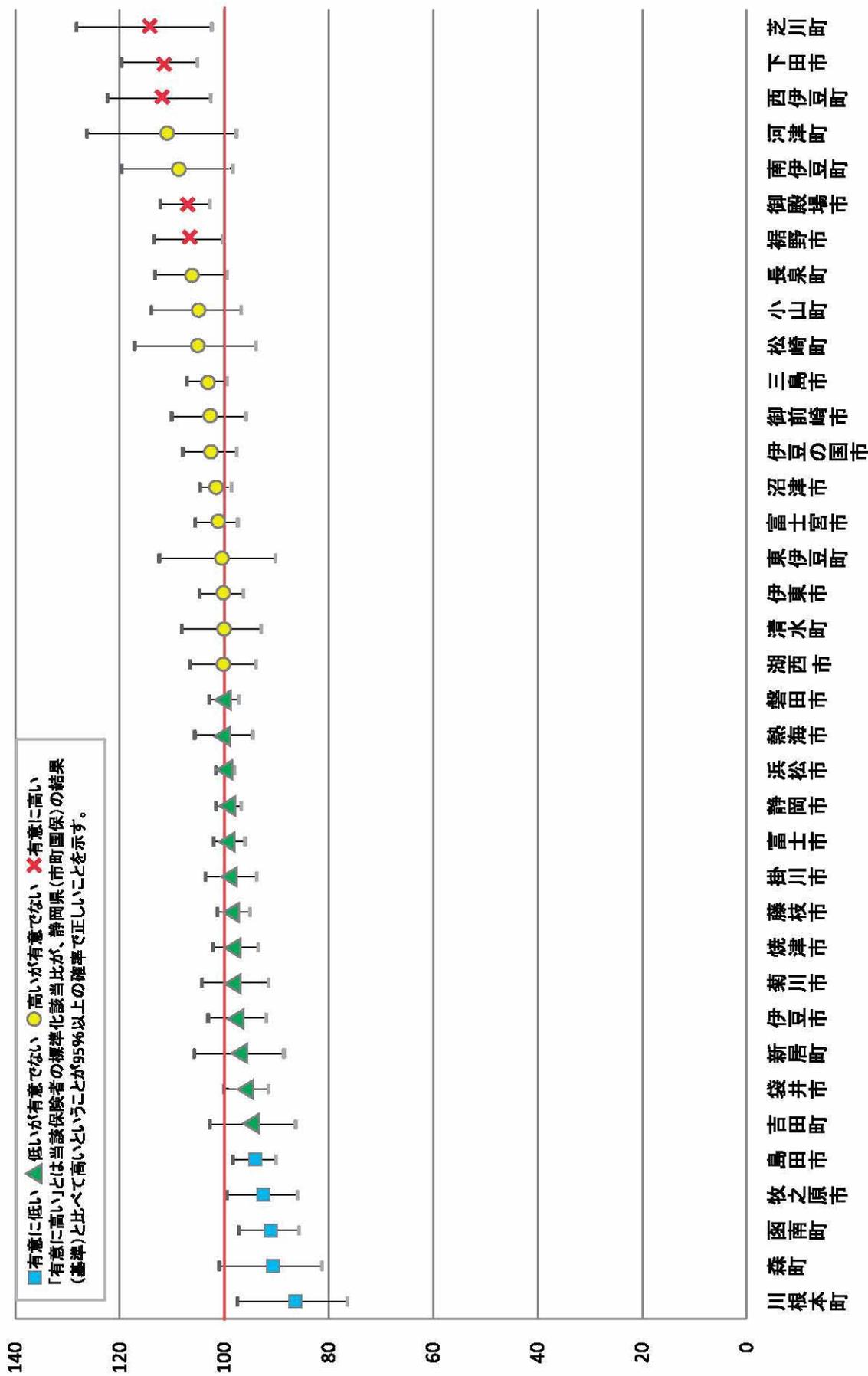


図38 脂質異常症有病者の標準化該当比（女性）

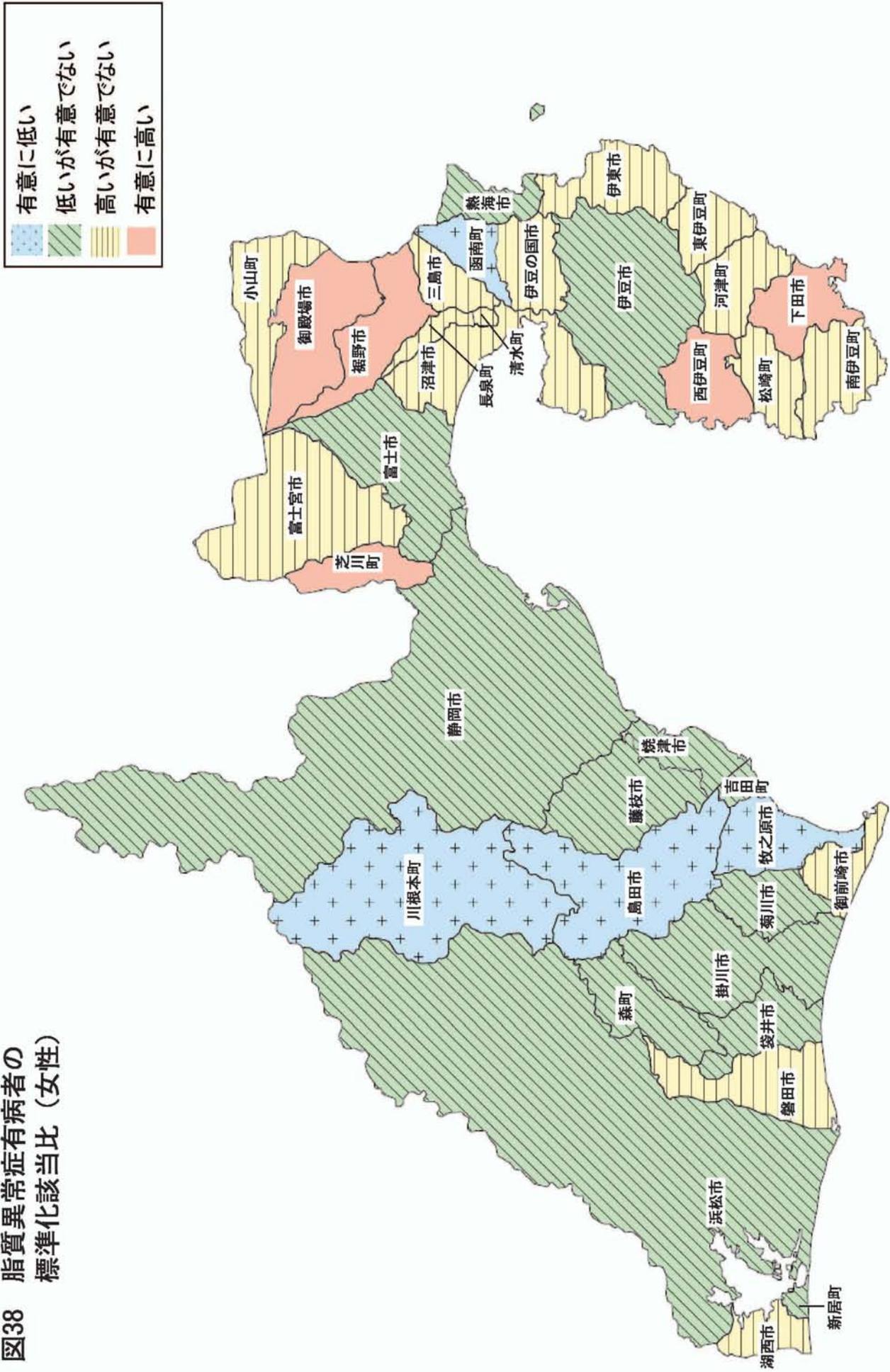


図39 糖尿病患者の標準化該当比と95%信頼区間(男性)

静岡県との比 (静岡県=100)

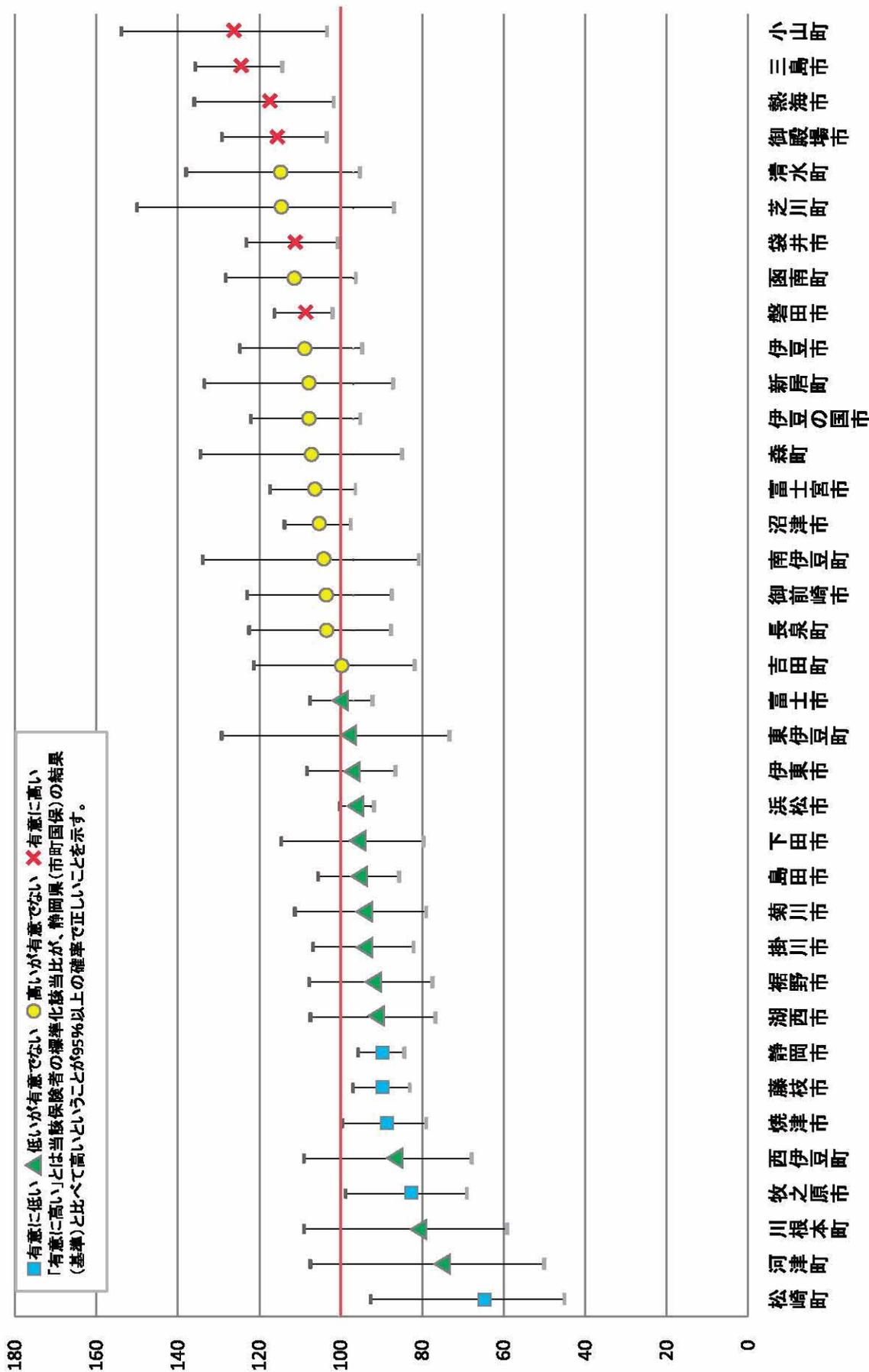




図41 糖尿病患者の標準化該当比と95%信頼区間(女性)

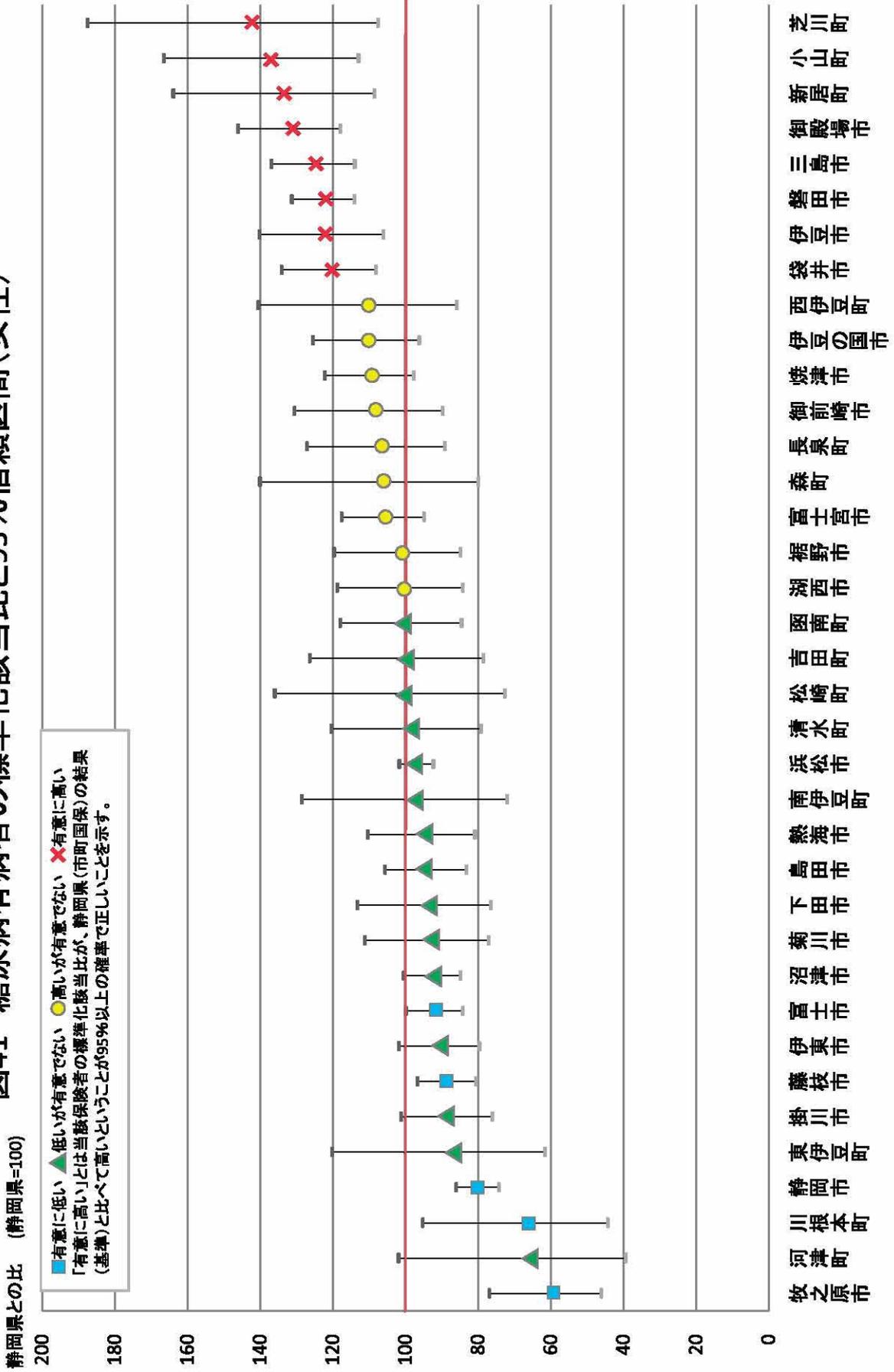




図43 習慣的喫煙者の標準化該当比と95%信頼区間(男性)

静岡県との比 (静岡県=100)

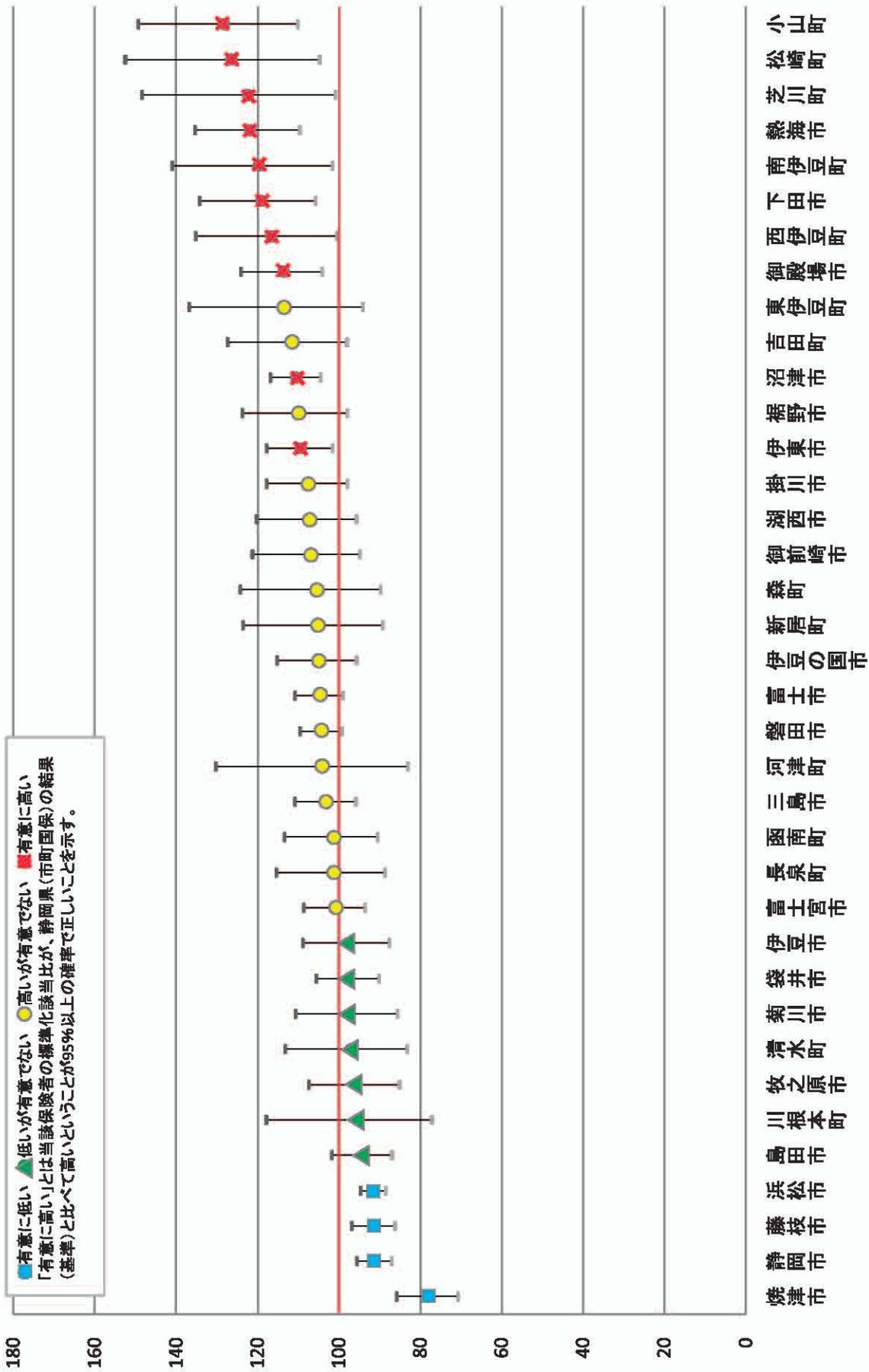




図45 習慣的喫煙者の標準化該当比と95%信頼区間(女性)

